

(様式第1号)

宮城県移住支援事業に係る移住支援金交付申請兼実績報告書

申請日： 年 月 日

(あて先) 仙台市長

移住支援事業・マッチング支援事業実施要領第5の1(1)及び宮城県移住支援事業に係る移住支援金交付要綱第7条の規定により、移住支援金の交付を申請します。

1 申請者欄

フリガナ		性別	生年月日		
氏名		男・女	年	月	日
住所	〒				
電話番号		メールアドレス			

2 移住支援金の内容・申請金額 (該当する項目に○を付けてください)

単身・世帯	単身・世帯	世帯の場合は同時に移住した世帯員の人数(1の申請者は含まない)	人	左記世帯員の人数のうち18歳未満の者の人数(加算金の支給を希望する場合に記入)					人
移住支援金の種類	1. 就業      2. 起業      3. 専門人材      4. テレワーク      5. 関係人口								
申請金額 ※金額の頭に¥を記入。金額訂正不可		百万	十万	万	千	百	十	円	
				0	0	0	0	0	

3 各種確認事項 (該当する項目に○を付けてください) ※1

別紙1「宮城県移住支援事業に係る移住支援金の交付申請に関する誓約事項」に記載された内容について	A. 誓約する	B. 誓約しない
別紙2「宮城県移住支援事業に係る個人情報の取扱い」に記載された内容について	A. 同意する	B. 同意しない
申請日から5年以上継続して、仙台市に居住する意思について (就業・起業・関係人口の場合のみ記載)	A. 意思がある	B. 意思がない
申請日から5年以上継続して、就業・起業する意思について	A. 意思がある	B. 意思がない
過去10年以内の申請者(世帯員を含む)の移住支援金の受給履歴について※2	A. 受給してない	B. 受給したことがある
(テレワーク・関係人口(1)(2)の場合のみ記載) 仙台市への移住の意思について	A. 自己の意思である	B. 所属からの命令である
(関係人口(3)の場合のみ記載) 就業先の法人が行う求人へ応募する前に、仙台市指定のUIJタウン促進イベントに参加しましたか。	A. 現地参加した (参加年月日・イベント名を記入してください : )	B. 現地参加していない。

※1 各確認事項の「B」に○を付けた場合は、移住支援金の交付対象となりません。

※2 移住支援金を全額返還した場合や、過去の申請時に18歳未満の世帯員だった方が、18歳以上となり、また当該申請時から5年以上経過し、仙台市及び宮城県が認める場合は除きます。

#### 4 移住元の住所

住所
〒

#### 5 東京23区への通勤・通学履歴（東京23区への通勤・通学期間を算入する場合のみ記載）

期間	通勤先・通学先	通勤地・通学地
年 月 日 ～ 年 月 日		
年 月 日 ～ 年 月 日		

※住民票を移す直前10年間の通勤履歴を記載してください。

#### 6 (テレワークによる移住者のみ記載) 移住後の生活状況

勤務先の社名・部署名	
勤務先の住所	〒
勤務先へ行く頻度	週・月・年 回程度 / 行くことはない / その他 ( )
テレワークの実施時間	週 ( ) 時間程度

#### 7 市税納付状況確認

私の仙台市市税納付状況（税目・税額・申告の有無等）を経済局商業・人材支援課が税務担当課に照会することに <p style="text-align: center;">1 同意します                      2 同意しません</p> ※「2 同意しません」の場合、市税の課税の有無にかかわらず、最寄りの区役所・総合支所税証明担当課において交付される「市税の滞納がないことの証明書」（申請日前30日以内に交付を受けたものに限ります。）を添付してください（1通300円の手数料が必要です。）。また、市税を10日以内に納付した場合は、納付状況を確認できない場合があるため、交付を受ける際に、領収書や通帳等納付した事実が分かる書類をお持ちください。
---

#### 添付書類

仙台市移住支援金申請の手引きでご確認ください。

管理コード（宮城県及び仙台市使用欄）	
--------------------	--